

実践報告

「金融経済教育公開授業・研究協議（茨城県立坂東清風高等学校）」（12月19日開催）

【学校の特徴・概要】

本校は、茨城県の南西部に位置する、坂東市にあり、岩井高校と坂東総合高校との統合により、令和2年4月に開校した学校です。「総合学科」と「農と食科」の2つの学科を有しており、「総合学科」は、人文、自然、情報ビジネス、ライフデザインの4系列、「農と食科」は、農業、都市園芸、食品の3つのコースに分かれて授業を展開しています。どちらの学科においても、1年生ではそれぞれ共通の科目を中心に学びながら、2年生からの系列・コースを選択することになります。自分の興味・関心がどこにあるかを見極めた上で、将来の進路を決めることができるという点が本校の特徴です。

本校が目指す学校像は、以下の通りです。

- ・普通教育・専門教育を通して、確かな学力を育み、未来を創造する力を持った人材を育成する学校
- ・個に応じた学習を通し、高い専門性と実践力を培い、社会において生きる力を備えた人材を育成する学校
- ・地域との連携・交流を通して地域愛・協働する力を育み、地域のニーズに応え郷土の発展に貢献できる人材を育成する学校

【金融経済教育公開授業・研究協議（12月19日開催）】

12月19日（木）に金融経済教育公開授業・研究協議を開催し、研究校として2年間（令和5・6年度）金融経済教育に取り組んできた成果を発表したほか、2年総合学科ライフデザイン系列、3年総合学科情報ビジネス系列、農と食科で公開授業を開催しました。

〈参加者〉

2年総合学科ライフデザイン系列：25名、3年総合学科情報ビジネス系列：36名、農と食科：13名、開催校教員：12名、茨城県金融広報委員会事務局：2名、金融経済教育アドバイザー：1名、高校教育課主査：1名、教職員：14名

1. 公開授業

（1）商業科（3年情報ビジネス系列）

- 単元名 「18歳でローンを組むと…」～利息はいくら払っているの？～
- 単元の目標
 - ・利息とは何かを理解し、銀行預金、ローン、投資など、実際の金融商品における利息計算の応用を理解する。また、学んだ技術と知識を使って自分の財政状況を改善する能力を養う。
 - ・異なる利息計算の方法を理解し(単利・複利)返済計画や貯蓄計画に生かし、ビジネスや日常生活において有効な意思決定ができるようになる。
 - ・自己学習の習慣化、問題解決能力の向上、目標設定と達成感を得ることができ、計算結果に責任を持ち、信頼のある情報を提供できるようになる。

- 学習内容及び活動

- ① ローンが必要になる場合を想定させる。
- ② EXCEL を使用し、年間返済表を作成する。
- ③ 条件を変えて作成した表を基に、自分で考えるローンを選択してみる。

18歳でローンを組むと・・・（異時点間の資源配分機能）
－利息はどのくらい払うのかな？－

この4月から就職することになった18歳の私は、通勤で使う車を準備する必要があった。もらえるだろう給料（15万円）のうち3万円（約20％）を返済にすればローンが組めるかも・・・車は諸経費代込みで1,000,000円と見積もった。さあ、いつ返済が終わるのだろう。

電卓を使って計算してみよう

	借入金(未返済額)	返済額	借入金利息	実質返済額
4月		30,000 ①		②
5月	③	30,000		
6月		30,000		

① まずは1,000,000円を1か月借りていた場合の利息を計算してみよう。
 $借入金 \times 年利率 \div 12か月 = 1か月の利息$

借入金	1,000,000	ボーナス時に追加 50,000
年利率	8.30%	
毎月返済額	30,000	

	毎月返済額	1ヶ月の利息	実質返済額	未返済額
4月	30,000	6,917	23,083	976,917
5月	30,000	6,757	23,243	953,674
6月	80,000	6,596	73,404	880,270
7月	30,000	6,089	23,911	856,358
8月	30,000	5,923	24,077	832,282
9月	30,000	5,757	24,243	808,038
10月	30,000	5,589	24,411	783,627
11月	30,000	5,420	24,580	759,047
12月	80,000	5,250	74,750	684,297
1月	30,000	4,733	25,267	659,030
2月	30,000	4,558	25,442	633,589
3月	30,000	4,382	25,618	607,971
小計	460,000	67,971	392,029	1年目

(2) 家庭科（2年ライフデザイン系列）

- 単元名 「子育てと経済計画」

- 単元の目標

- ・ 子どもを地域や社会で支える子育て支援の具体的な場や制度について理解することができる。
- ・ 子育て支援の今後の課題と展望について考察することができる。
- ・ 子育てやその支援制度に関する情報を自ら調べ、社会の一員として子育てを支える意識を持っている。

- 学習内容及び活動

- ① 出産や子育てにはどんな費用がかかるか考え、Padlet を用いて意見交換をする。
- ② 出産・子育てにかかる主な費用や、利用できる制度について知る。
- ③ ケーススタディを通して、出産や子育てにおいて利用可能な制度を具体的に検討し、その活用方法について考察する。
- ④ 本時の授業を振り返り、分かったことを自分の言葉でまとめ、Padlet で意見交換を行う。

出産費用は自費！

医療費の自己負担は3割じゃないの？

妊娠・出産は 病気 ではない

健康保険が適用されない！

経済的負担が減るように支援制度が用意されている

今日の授業を振り返ってみよう

<p>小華 18日</p> <p>出産費用に約50万円かかるなんて知らなかった</p> <p>♡4</p> <p>コメントを追加</p>	<p>2123 18日</p> <p>知らない制度があったので忘れてよかった</p> <p>♡3</p> <p>コメントを追加</p>	<p>Gentle Kookaburra 18日</p> <p>2116</p> <p>出産するのって大変だなと思った。</p> <p>♡3</p> <p>コメントを追加</p>	<p>Benevolent Shrimp 18日</p> <p>2111</p> <p>知っている制度もあったけど知らない制度も沢山あった</p> <p>♡1</p> <p>コメントを追加</p>
<p>Determined Kiwi 18日</p> <p>2313</p> <p>月収によって出産手当金が変わる仕組みに驚いた。</p> <p>♡0</p> <p>コメントを追加</p>	<p>2414 18日</p> <p>このような支援があることを知らなかったのが残念に生かす。</p> <p>♡0</p> <p>コメントを追加</p>	<p>Nervous Cheethah 18日</p> <p>2219</p> <p>育児休業給付金で一年くらい休めるのはすごいとおもった</p> <p>♡0</p> <p>コメントを追加</p>	<p>Honest Dragonfly 18日</p> <p>2322</p> <p>出産育児一時金 こんなに沢山制度があることが知られて良かった</p> <p>♡0</p> <p>コメントを追加</p>
<p>Friendly Python 18日</p> <p>2217</p> <p>知らない制度について色々知れて良かった</p> <p>♡0</p> <p>コメントを追加</p>	<p>モニカ 18日</p> <p>2314</p> <p>出産育児一時金が特に印象に残った。将来自分が妊娠したときのために備えて知っておきたいと思った。</p> <p>♡0</p> <p>コメントを追加</p>	<p>Optimistic Fly 18日</p> <p>2204</p> <p>出産費用が最初はすごく高いなと思ったけど、出産育児一時金、出</p> <p>♡0</p> <p>コメントを追加</p>	<p>2129 18日</p> <p>2129</p> <p>出産育児一時金で1児につき50万円受け取れることが印象に残った</p> <p>♡0</p> <p>コメントを追加</p>

(3) 地歴公民科（3年農と食科）

- 単元名 「ライフプランゲーム」
- 単元の目標
 - ・未来の生活をシミュレートするゲームを通して、消費や貯蓄など家計の管理に関わる事項について実感を持って理解する。
- 学習内容及び活動
 - ①マネープランゲームのルールを理解する。
 - ②ゲームを通して、20歳代の人生を体験し、20歳代終了時点の結果を班ごとに発表する。
 - ③ゲームを通して、30歳代の人生を体験し、30歳代終了時点の結果を班ごとに発表する。
 - ④結果をもとに自分の班の「生活設計」と「マネープラン」について振り返り、ゲーム体験で分かったことを、普段の生活にどのように生かしていけばよいか考える。

生活設計・マネープランゲーム

20歳代の人生

20歳代は、就職をして自立します。
会社員になって
「収入」「支出」「自動車の購入」
を体験していきます。

生活設計・マネープランゲーム

ライフイベントに必要な資金(資料集p4,5)

人生において、大きく資金が必要となるライフイベントの代表として、「結婚」「住宅の購入」「子どもの教育」「老後の生活」などが挙げられます。

- 住宅資金 4,694.1万円^{*1} (土地付き注文住宅購入の場合)
- 教育資金 987万円^{*2} (幼稚園～高校が公立、大学は私立文系の場合の入学金・授業料等)
参考……下宿・アパート等に住む大学生の1年間の生活費 215万円
- 老後資金 676万円^{*3} (65歳以上の夫婦のみの無職世帯の25年間の実支出8,063万円・年金などの実収入7,387万円)
- 結婚資金 415.7万円^{*4} (うち挙式・披露宴327.1万円、新婚旅行43.4万円)

2. 研究協議

- (1) 会場校長あいさつ
茨城県立坂東清風高等学校長 四位 学先生
- (2) 主催者あいさつ
茨城県金融広報委員会副会長 稲見 征史氏
- (3) 研究発表
授業実践の概要説明
授業担当による振り返り
- (4) 指導講評
金融経済教育推進機構認定講師 平澤 浩子氏
教育庁学校教育部高校教育課 前田 浩一氏
- (5) 謝辞
- (6) 閉会



金融経済教育研究指定校としての委託を受け、研究主題を「自ら判断し行動できる力を育む金融教育の在り方～ライフ・プランの中で適切な機関の活用を通して～」と設定し、2年間研究に取り組んできました。

個人のライフ・プランにおいては、教育、住宅、医療、老後の資金など、さまざまな金融的な要素が関与しており、直面する度に、適切な判断をしていく必要があります。この判断や行動が適切でない場合、将来の目標や夢を実現するための資金が不足したり、借金の負担が増えたりする可能性があります。そこで、就職希望者が多い本校においては、卒業後、働いて得た給料を、適切に運用しながら、将来の経済計画や目標を達成するために必要なスキルをはぐくむことを目標として、商業科・家庭科・地歴公民科の3つの教科において、それぞれの視点で授業を展開していきました。

各教科において金融に関する授業を実施したり、学校行事として年金セミナーや文化祭でのキャッシュレス決済の導入等、様々な取り組みを行う中で、外部講師との連携で、授業で不足する部分を補ったり、より深めたりしながら実践することができた点や、生徒に新たな視点に気づかせることができたといった成果がありました。一方で、学習内容の定着や、経済的に苦しい家庭も多いのが現状の本校において、資産運用等、お金に関する授業を行うことに対する難しさを感じました。

また、講評では、闇バイトをはじめ、18歳になったばかりの高校生が悪徳業者に狙われやすいので十分に注意する必要があること、オーストラリアでの16歳未満のSNS禁止を例に、その危険性について指導していく必要があること、教科横断的な取り組みを行うことでより学習内容が深まるのではないかといった助言をいただきました。

2年間の研究はこれで終えることとなります。しかし、多くの生徒が卒業後に就職するため、限られた給料をうまくやりくりし、日々の生活を送る必要があります。その様な中で、生徒が損をしないように、いただいたアドバイスを取り入れながら、引き続き学校全体として金融経済教育の充実に努め、ライフ・プランを考慮した適切な資金運用のサポートを行いたいと考えています。